

チロシン類を含む尿毒物質低減剤

L-メタチロシン、2-アザチロシン摂取で血中尿毒物質が減少

概要

糖尿病性腎症（DN）の原因因子としてフェニル硫酸（PS）やインドール硫酸（IS）がある。体内のPSやISを減少させることがDNの予防や治療にとって重要だが、これらが原因因子として明らかになったのも最近であり、減少に有効な物質は見つかっていない。本発明は、L-メタチロシン、2-アザチロシンを有効成分とするPS及びISの低減剤である。

応用例

- 医薬品
- 機能性食品
- サプリメント

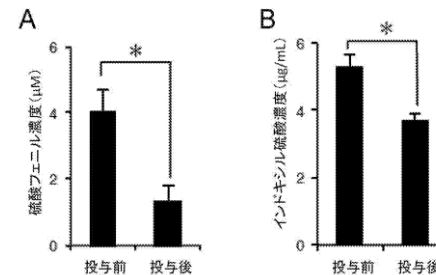
知的財産データ

知財関連番号 : 特許第6801894
 発明者 : 阿部 高明、富岡 佳久
 整理番号 : T16-072

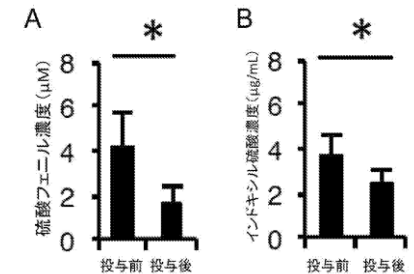


性能・特徴等

L-メタチロシン投与前後



2-アザチロシン投与前後



関連文献

[1] NATURE COMMUNICATIONS | (2019) 10:1835

お問い合わせ



株式会社東北テクノアーチ

TEL 022-222-3049

お問い合わせフォームは[こちら](#)

本資料をダウンロード



お問い合わせ

<https://www.t-technoarch.co.jp/contact.html>



発明案件を随時更新中

<https://www.t-technoarch.co.jp/anken.php>



LinkedIn ページをフォロー

<https://www.linkedin.com/company/tohoku-techno-arch>



Leading you to Successful Industrialization



株式会社

東北テクノアーチ

TOHOKU TECHNO ARCH